

(定 例)

(報告 田 中)

(清掃登山) 棒ノ折山 969m

【日時】24年5月27日(日) 晴れ

【メンバー】L/谷口、阿部、中村、中込、平野幸、星野、岩城、松田、黒須、田中、Q

【行動記録】

大宮駅発(6時36分、車3台)⇒白谷沢登山口(8時50分)⇒岩茸石(10時55分)⇒棒ノ折山頂(11時50分-13時17分)⇒岩茸石(13時47分)⇒さわらびの湯(15時20分-16時47分現地解散)

歩行時間...上り...2時間22分...下り...1時間48分...計4時間10分

【装備・食料等】

共同装備：ツエルト、コッヘル、お玉、ポリ袋、共同食(うどん、そば、薬味等)

個人装備：ヘッドランプ、雨具、コンパス、地図、新聞紙、ゴミばさみ、水

【感想】

今年の清掃登山は棒ノ折山、東京と埼玉の境に位置し、棒ノ嶺とも呼ばれている。北側の展望が抜群で、西から武甲、大持・小持、武川、伊豆ヶ岳と1,000m前後から1,300mクラスの山々が連なっている。さわらびの湯に車を止めて、白谷沢登山口から溪谷に沿って登り始める。参加者は男7名、女4名の計11名で、後から登ってくるハイカーに道を譲りながらの清掃活動であった。全体的にゴミは少ないが、土に埋まったビニールの一部や藪に隠れた空き缶などの積極的な収集活動がゴミの量を確実に増やしていった。中でも、リーダーが綱の紐のついたポリバケツを拾い、その中に戦利品のように収集物を重ねていく姿には頼もしさを感じた。錆びた鉄の加工品の一部を軽々と持ち運ぶ会員もいた。天気は良すぎたが、風もあり爽やかに快適な登山である。広い山頂は丁度昼時で、50人を超えるハイカーが食事をしたり、記念写真を撮って楽しんでいた。女子学生の団体がいて、非常に賑やかだった。私達はあずまやに入り、係が用意してくれたうどんそばの茹で上がる過程も楽しみながら、つゆの一滴までも堪能することができました。材料やガスコンロ等を運んでくれた方や心のこもった調理をしてくれた方に感謝しております。下りは、滝ノ平尾根を、引続きゴミを拾いながら集積場であるさわらびの湯に向かった。最後はゴミと一緒に記念撮影をし、無事、清掃登山の終了となりました。